

---

# =笑顔=大すきだよ。

深歩

---

## 注意事項

JのPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

『笑顔』大すぎだよ。

### 【著者名】

IZUMI

深歩

### 【あらすじ】

あることをきっかけに笑顔を失くした女の子。  
伊藤笑。親から  
の虐待で人を信じられなくなっている女の子。  
長瀬みこと。そして、元は2人の幼なじみの男のこ。  
岬凌汰。笑とみことは凌汰のある一言から変わり始める。

## F I L E O ↗プロローグ↖（前書き）

「こんにちは。美保です。笑顔は大事ですよね。  
皆さん笑っていますか？」

言葉では言い表せないことってありますよね。  
言いたくともなかなか言えないことってありますよね？私もそうです。みんな、完全な素直な人などいないと思います。このお話のようになります。

みんなかわるといいなあとか思っている人は、この小説をきっかけに変わつてもらえばとつても嬉しいです！！

# F I L E O ↗プロローグ↗

出会いってすごい

好きってなんか、

汚れてない感じがする。

私は?  
3

大好きな人つているのかな?

私は汚れているのかな?

人を好きになれないのは…



## （1）自分 笑side

小さい頃、私は、未来へ、どれだけの、希望を持っていたんだろう。

ただ、小さい頃は大人に憧れてた。

「早く大人になりたいな」なんて言つて…

現実はすぐに私を苦しめることになった。

「ほらつ。早く起きなさい！笑<sup>えみ</sup>」

私は中学3年生になつた。ほとんど学校なんていつていない。

バイトをこの頃始めてみた。

楽しくなんてないのに。

ただ、お金が欲しくてべつに、必要なわけではないけど

「おいつ学校。今日こそ来いよー」

3年生になつてまた同じクラスになつた。岬凌汰。

幼なじみ。つていうかただ、私からすると、ただの昔から知っているだけの人。

べつに仲良かつたような気がしない。

「みこ」とひの頃学校来ね んだよなあ。」

長瀬みこと。そのこも私の幼なじみ。小学生の頃までは仲良かつた。

でもこの頃はほとんど見かけない。

つて心配してるように見えるかも知れないけど、そこまで心配なんてしたいない。

自分のことだけで精いっぱいだから。

私は伊藤笑。  
私は伊藤笑。

親は母だけ。父は私が5歳の時に離婚した。母の浮氣で。

私は、母親が大嫌いだった。

だからあこつのことなんて聞いてやらない。

あいつと生きているなんて思いたくもない。

あこつなんて……あいつなんて……

私は父が大好きだった。

一番に私のこと信じてくれてたから。

世間

なんて大嫌いだ。なくなってしまえばいいのに。

私は今日もやう思い続ける。

## ～2～俺等の関係 凌汰 side

みこと・笑・凌汰の関係は、  
おれ

幼なじみ。

2人とも、いまはそれどころではないみたいだけど、

俺は結構前に、ここに引っ越してきて、その時はまだ、あいつ等は笑ってたんだけどな。

俺は、いつ見失ったんだろう2人の“笑顔”を

笑は小学生になる前に少し暗くなつた。まだそん時は、『えみちゃんはおとなっぽくなつた』

とばかり思つていた。その時からかな? 笑が俺らに笑つた顔を見せなくなつたのは

俺は幼なじみなのに何も知らない。

頼ればいいのに。別に何にもいいやしないし、俺は、逆に頼つてほしい。

みことは、いつだつたかな。小5くらいかな。それからだんだん暗くなつていつたんだ。

バカな俺だからそん時もみことも大人になつてつてんだつて思ったんだと思つ。

俺等は戻れないのかな昔みたいに。

あんなに楽しく笑つて過ごした日々に…

誰なんだ。何なんだ。2人の笑顔を消した人は  
許せないんだ。そいつになんの権利があつて、2人の笑顔を消すんだ?

おれがみことと笑にできる」とつて何だらう。

といづといづ、俺も幼なじみは学校に来なくなつた。中1の秋 笑が

中2の春 みことが

どうしたんだらう。みことが来なくなつた日から、2人を心配する

気持ちが増えた。

そして、2人の家を毎日たずねに来てるんだ。

おれになにかできることは

## ～2～俺等の関係 凌汰 side（後書き）

DREAMファームのお話です。

自分の夢を教えて下さい。

もしかしたら、自分がなりたい夢などがそのまま小説になっちゃうかも知れません！

ヒロヒロ系は苦手なんであまり書けませんが・・・

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3634f/>

---

=笑顔=大すきだよ。

2011年1月8日23時39分発行